



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社

コード番号 2108 URL <http://www.nitten.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 憲治

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 小島 洋司

TEL 03-6414-5522

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	41,896	0.0	959	200.4	1,169	135.3	702	157.4
26年3月期第3四半期	41,884	△0.7	319	201.2	497	104.6	273	457.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,960百万円 (50.0%) 26年3月期第3四半期 2,639百万円 (823.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	4.93	—
26年3月期第3四半期	1.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	98,348	60,923	61.9	426.64
26年3月期	81,764	57,729	70.6	404.79

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 60,923百万円 26年3月期 57,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,700	0.3	1,900	6.9	2,100	6.5	1,300	19.1	9.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	153,256,428 株	26年3月期	153,256,428 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	10,456,629 株	26年3月期	10,639,854 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	142,708,598 株	26年3月期3Q	142,483,730 株
----------	---------------	----------	---------------

(注)自己株式には、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(従業員持株ESOP信託口)の所有する当社株式が含まれております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3．四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（セグメント情報等）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日~平成26年12月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、消費者マインドの弱さや円安による原材料価格の上昇など、先行きに対する不透明感も残っております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好に加え、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は、ほぼ前年同期並の41,896百万円となり、主に砂糖事業の損益改善により経常利益は前年同期比135.3%増の1,169百万円、四半期純利益は前年同期比157.4%増の702百万円となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<砂糖事業>

砂糖セグメントの売上高は、ほぼ前年同期並の29,718百万円となり、不作が続いていたビート糖の原料甜菜が平成26年産は回復したこともあり、セグメント利益は168百万円(前年同期は211百万円のセグメント損失)となりました。

<食品事業>

食品セグメントの売上高は、ほぼ前年同期並の1,786百万円となり、イーストの損益改善等により83百万円のセグメント利益(前年同期は35百万円のセグメント損失)となりました。

<飼料事業>

飼料セグメントの売上高は、ビートパルプの販売数量の増加により前年同期比5.3%増の6,506百万円となり、92百万円のセグメント利益(前年同期は137百万円のセグメント損失)となりました。

<農業資材事業>

農業資材セグメントの売上高は、農業機材の販売数量の減少により前年同期比8.6%減の1,735百万円となり、65百万円のセグメント損失(前年同期は44百万円のセグメント利益)となりました。

<不動産事業>

不動産セグメントの売上高は、前年同期比3.9%増の996百万円となり、セグメント利益は前年同期比4.2%増の638百万円となりました。

<その他>

その他のセグメントの売上高は、ほぼ前年同期並の1,153百万円となり、セグメント利益は前年同期比32.4%増の75百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比16,583百万円増の98,348百万円で、このうち流動資産は、主にたな卸資産の増加により前連結会計年度末比9,901百万円増の53,292百万円となり、固定資産は、主に投資有価証券の時価の上昇により前連結会計年度末比6,682百万円増の45,056百万円となりました。

一方、負債の合計は、前連結会計年度末比13,390百万円増の37,424百万円で、このうち流動負債は、主に短期借入金の増加により前連結会計年度末比11,244百万円増の25,601百万円となり、固定負債は、主に固定負債のその他に含まれる繰延税金負債の増加により前連結会計年度末比2,145百万円増の11,823百万円となりました。

純資産は、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比3,193百万円増の60,923百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期の連結・個別業績予想につきまして、次のとおり修正いたします。

平成27年3月期 通期連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,700	1,670	1,800	1,080	7.57
今回修正予想(B)	57,700	1,900	2,100	1,300	9.11
増減額(B-A)	-	230	300	220	-
増減率(%)	-	13.8	16.7	20.4	-
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	57,546	1,777	1,972	1,091	7.66

<参考>

平成27年3月期 通期個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,300	1,400	1,500	900	6.31
今回修正予想(B)	55,300	1,700	1,800	1,100	7.71
増減額(B-A)	-	300	300	200	-
増減率(%)	-	21.4	20.0	22.2	-
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	54,767	1,510	1,644	887	6.23

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)及び流動負債(その他)として繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が66百万円、退職給付に係る負債が205百万円増加し、利益剰余金が89百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ22百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,216	3,758
受取手形及び売掛金	7,123	5,088
有価証券	6,500	5,999
商品及び製品	20,835	18,058
仕掛品	1,878	4,220
原材料及び貯蔵品	2,523	8,974
その他	1,314	7,194
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	43,390	53,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,359	11,308
その他(純額)	11,440	13,143
有形固定資産合計	22,799	24,452
無形固定資産		
投資その他の資産	345	248
投資有価証券	14,665	19,669
退職給付に係る資産	338	463
その他	229	227
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	15,229	20,355
固定資産合計	38,373	45,056
資産合計	81,764	98,348
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	945	4,787
短期借入金	7,798	11,300
未払法人税等	701	47
その他	4,910	9,466
流動負債合計	14,356	25,601
固定負債		
長期借入金	356	385
役員退職慰労引当金	23	14
退職給付に係る負債	4,683	5,020
その他	4,614	6,403
固定負債合計	9,678	11,823
負債合計	24,034	37,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,404	8,404
利益剰余金	39,350	39,248
自己株式	△2,236	△2,197
株主資本合計	53,798	53,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,256	7,457
繰延ヘッジ損益	0	1
退職給付に係る調整累計額	△325	△270
その他の包括利益累計額合計	3,930	7,188
純資産合計	57,729	60,923
負債純資産合計	81,764	98,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	41,884	41,896
売上原価	31,684	30,989
売上総利益	10,200	10,907
販売費及び一般管理費		
販売費	7,795	7,841
一般管理費	2,084	2,105
販売費及び一般管理費合計	9,880	9,947
営業利益	319	959
営業外収益		
受取利息	10	8
受取配当金	253	279
持分法による投資利益	27	24
その他	54	60
営業外収益合計	346	372
営業外費用		
支払利息	75	74
固定資産処分損	72	69
その他	19	18
営業外費用合計	168	162
経常利益	497	1,169
特別利益		
固定資産売却益	5	-
投資有価証券売却益	1	-
保険差益	-	1
特別利益合計	6	1
特別損失		
固定資産処分損	18	60
その他	0	0
特別損失合計	19	61
税金等調整前四半期純利益	484	1,109
法人税等	211	406
少数株主損益調整前四半期純利益	273	702
四半期純利益	273	702

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	273	702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,359	3,200
繰延ヘッジ損益	7	1
退職給付に係る調整額	-	55
その他の包括利益合計	2,366	3,257
四半期包括利益	2,639	3,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,639	3,960
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,887	1,796	6,177	1,899	958	40,719	1,164	41,884
セグメント間の内部 売上高又は振替高	134	24	10	27	67	264	5,741	6,006
計	30,022	1,820	6,188	1,926	1,025	40,984	6,906	47,890
セグメント利益 又は損失()	211	35	137	44	612	272	57	329

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	272
「その他」の区分の利益又は損失()	57
セグメント間取引消去	13
その他の調整額	3
四半期連結損益計算書の営業利益	319

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,718	1,786	6,506	1,735	996	40,743	1,153	41,896
セグメント間の内部 売上高又は振替高	113	19	8	22	88	252	5,871	6,123
計	29,832	1,806	6,514	1,758	1,084	40,995	7,024	48,020
セグメント利益 又は損失()	168	83	92	65	638	917	75	993

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	917
「その他」の区分の利益又は損失()	75
セグメント間取引消去	28
その他の調整額	5
四半期連結損益計算書の営業利益	959